

INFO-HIRO-21

第 492 号 2020 年 8 月 3 日
弘前大学総務部総務広報課

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、学外者が参加する行事等は自粛・延期、または規模縮小のうえ実施しております。

最新の情報は弘前大学公式ホームページ (<https://www.hirosaki-u.ac.jp/>) にてお知らせいたします。

博士論文公聴会のお知らせ

理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻博士論文公聴会

理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

1. 場 所： 理工学研究科1号館4階 第8番講義室
2. 対 象： 本学学生，教職員，一般の方等どなたでも
※新型コロナウイルス感染対策のため，参加を希望される場合，必ず事前申込の上，マスクの着用をお願いいたします。

日 時： 2020年8月20日（木） 10：20～11：50

学位申請者： 王ジン（Wang Jing）

論文題目： Efficient transition metal oxides-based catalysts for the catalytic oxidation of volatile organic compounds (VOCs)
(揮発性有機化合物 (VOCs) の酸化分解用高性能遷移金属酸化物ベース触媒の開発)

日 時： 2020年8月20日（木） 14:20～15：50

学位申請者： 安 小偉（An Xiaowei）

論文題目： Tin- and bismuth-based catalysts for electrochemical reduction of carbon dioxide to formic acid（二酸化炭素をギ酸に効率的に還元できるスズおよびビスマスベースの電極触媒の開発）

日 時： 2020年8月21日（金） 14：20～15：50

学位申請者： 武 志俊

論文題目： Development of solid electrolyte materials for solid-state lithium batteries
(全固体型リチウム二次電池用電解質材料の開発)

問い合わせ先： 地域戦略研究所 官 国清
電 話： 017-762-7756 E-mail: guan@hirosaki-u.ac.jp

日 時： 2020年8月21日（金） 10：20～11：50
学位申請者： XIE ZHENGKUN
論文題目： Novel electrolyte formulations for lithium metal batteries
(リチウム金属電池用新規電解質の開発)

問い合わせ先： 理工学研究科 阿布 里提
電 話： 0172-39-3719
E-mail: abuliti@hirosaki-u.ac.jp

イベントのお知らせ

「北東北女性研究者 研究・交流フェア2020」開催のお知らせ

「北東北女性研究者 研究・交流フェア2020」を開催いたします。
本学の女性研究者は、研究紹介へのお申込みも可能です。

研究リーダー力向上支援セミナーの講師には、第一線で活躍する女性科学者に贈られる「猿橋賞」受賞者である、東京大学大学院理学系研究科の塩見美喜子教授（専門：RNA生物学）をお迎えし、研究リーダーに必要な視点やスキル等を内容とした講演をいただきます。プログラム等詳細は、下記の「参照URL」のページをご覧ください。1人でも多くの皆様のお申込みをお待ちしております。

記

- ◇日 時：令和2年9月2日（水）13:00～16:30
- ◇会 場：オンライン（Zoom使用予定）
- ◇参加費：無料
- ◇対 象：弘前大学、本事業共同実施機関、あおもりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク
いわて女性研究者支援ネットワーク、関係機関、企業等の女性研究者・技術者・大学院生、テーマに関心のある方など（性別、分野を問わず参加できます）。
- ◇定 員：約100名(先着順)
- ◇申 込：参加ご希望の方は、弘前大学男女共同参画推進室ウェブサイトのフォームからお申込みください。研究紹介をお申込みされる方は、研究紹介スライドと要旨様式をご提出ください（様式は当室ウェブサイトからダウンロードできます）。
[締め切り：8月11日（火）]
- ◇主 催：弘前大学、北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議
- ◇共 催：あおもりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク
いわて女性研究者支援ネットワーク
- ◇参照URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/8500.html>
- ◇連絡先：弘前大学男女共同参画推進室

The poster features a green and white color scheme with silhouettes of two female heads. At the top, it reads 'ダイバーシティ実現で北東北の未来を元輝' (Diversity realization for a bright future in the Tohoku region). The main title is '北東北女性研究者 研究・交流フェア 2020'. It lists two dates: '2020年9月2日 [13:00~16:30] 会場' and '8月11日 [13:00~16:30] オンライン (Zoom使用予定)'. A red box indicates '参加無料 ¥0~100' (Free participation, ¥0-100). A 'プログラム' (Program) section lists: 1. 開会式 (Opening Ceremony), 2. 特別講演 (特別講演) (Special Lecture: 塩見美喜子教授), 3. 研究紹介 (Research Introduction), 4. 質疑応答 (Q&A), and 5. 閉会式 (Closing Ceremony). A note at the bottom states: '弘前大学、本事業共同実施機関「あおもりダイバーシティ研究環境推進会議ネットワーク」及びいわて女性研究者支援ネットワーク」構成機関の他、関係機関、企業等の女性研究者・技術者・大学院生、テーマに関心のある方など、性別・分野を問わず参加できます。'

TEL: 0172-39-3888/FAX:0172-39-3889
 Email: equality@hirosaki-u.ac.jp
 URL: <http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

「2020年度 放射線看護ベーシックトレーニング」開催のお知らせ

放射線を用いる検査及び治療はますます高度化・専門分化し、放射線診療の適応範囲は年々拡大しています。看護師は放射線診療を受ける患者の看護に携わっており、近年は医療の現場だけではなく、原子力・放射線災害の際にも被災者にとって最も身近な医療の専門職として、最適な対応をすることが期待されております。しかしながら、看護基礎教育では「放射線看護」に関する教育は十分とは言えず、看護基礎教育や卒業後の継続教育でも放射線に関する学習の機会は多くはありません。

弘前大学大学院保健学研究科では、平成29年度から放射線看護教育支援センターを設置し、看護教員・看護職を対象とした研修会等を行っています。

本研修会は、平成28年度に文部科学省の「機関横断的な人材育成事業」に3年計画で採択された公益社団法人日本アイソトープ協会の「看護職の原子力・放射線教育トレーナーズトレーニング」の後継企画であり、本学主催での開催は今年で2年目となります。放射線看護関連科目を担当できる教員の育成や放射線及びその健康影響・リスクについての知識を身につけた看護職の育成が目的となっております。

興味のある方はぜひお気軽にご参加ください。

【開催日時】 令和2年10月31日（土） 13:00～17:20（質疑応答を含む）

【開催形式】 Web開催（Zoom使用予定）

【プログラム】

時間	内容
13:00～	開講式
13:10～14:10	●測定実習①自然放射線の理解（テキストの演習1, 2, 3） 放射線測定器を用いた放射線の計測と霧箱による放射線の観察
14:10～14:20	休憩
14:20～15:20	●測定実習②外部被ばくに対する防護方策（テキストの演習4） 放射線防護の基本となる事項（時間、遮蔽、距離） ※電卓使用
15:20～15:30	休憩
15:30～16:30	測定実習③移動型エックス線撮影装置の利用時の防護方策（テキストの演習5） 撮影現場における線量の把握
16:30～17:00	Q&A
17:00～17:10	大学院の紹介
17:10～17:20	閉講式・アンケートの依頼



※別途、事前学習としてeラーニングの講義を受けていただきます。

*このほか詳細は本事業HPでご確認ください。

<被ばく医療人材育成推進プロジェクトHP>

<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/>

【対象者】 看護職の方、看護教育に関わる教育機関の先生方（先着20名）

【参加費】 無料

※別途テキストの購入が必要です。

「看護と放射線－放射線を正しく理解する－」

（日本アイソトープ刊行／定価1,800＋税）

【申込み方法】 事前申し込み制。次の専用フォームからお申し込みください。

<放射線看護ベーシックトレーニング 申し込みフォーム>

<https://forms.gle/EMzqDdr7BTij6f467>

○申込み締切： 令和2年10月5日（月）

※申込先着順で定員に達し次第、お申し込み終了とさせていただきます。

【共催等】

共催：弘前大学大学院保健学研究科 放射線看護教育支援センター

京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター／放射線部

協賛：公益社団法人日本アイソトープ協会

【お問合せ先】

弘前大学保健学研究科 総務グループ（担当：柏村）

電話： 0172-39-5518 FAX： 0172-39-5912 メール：hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp

台北医学大学との共同セミナー開催のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院保健学研究科では台北医学大学看護学部と部局間交流協定を締結しています。今回、教育・研究交流のひとつとして、共同でWEBセミナーを開催することになりました。テーマは「COVID-19下における看護学実習及び教育環境のマネジメント」です。

世界的なCOVID-19の感染拡大を受け、医療関係職種の各教育機関では、学びに欠かせない「実習」や「演習」が行えない状況が続いていますが、教育機関ごとにさまざまな工夫をして学生への教育の質担保に取り組んでいるところです。台北は早期より国を挙げてのCOVID-19対策を行っており、有益な情報共有ができると思います。

興味のある方はぜひお気軽にご参加ください。

記

1. セミナー名称及びテーマ：

TMU & Hirosaki University Online Webinar: Experience Sharing of Responding to COVID-19 Nursing Clinical and Educational Environment Management

「COVID-19下における看護学実習及び教育環境のマネジメント」

2. 開催日時：2020年8月6日（木） 15：00～16：40（日本時間）

The poster is for an online webinar. At the top, it reads 'TMU & Hirosaki University Online Webinar: Experience Sharing of Responding to COVID-19 Nursing Clinical and Educational Environment Management'. The date '6 Aug. 2020' is prominently displayed. Below the date, it says '2:00PM(CST), 3:00 PM(JST) will start'. The organizers are listed as 'Organized by College of Nursing, Taipei Medical University, Hirosaki University Graduate School of Health Sciences'. Contact information for Hirosaki University is provided: 'Contact Us: HIROSAKI UNIVERSITY Graduate School of Health Sciences, Hirosaki, Japan, 0172-39-5518'. A QR code is in the bottom right corner. The 'TOPICS' section lists three speakers and their topics: 3:10 PM Fu-Chih Lai (Associate Professor, TMU) on 'The collaboration between clinical and educational sides in nursing learning during COVID-19 pandemic: Experience of TMU in Taiwan'; 3:30 PM Daniel Salcedo (Director, Center for Clinical Medical Education at Taipei Municipal Wanhong Hospital) on 'Online Clinical Education: Remote active learning at the bedside during the COVID-19 Pandemic'; 3:50 PM Toshiko Tomisawa (Professor, Hirosaki University) on 'Challenges of Keeping up education during COVID19 Pandemic in Japan'. A 'PRE-REGISTRATION required' notice is at the bottom, stating 'If you would like to participate the event, please access the URL shown below and fill out the form. Also please note that the maximum number of participants is 100. We will accept applications in the order they are received and cease accepting applications once the limit is reached, so register soon.' The URL 'http://urx.space/klW0' is provided at the bottom.

3. 開催形式：オンラインセミナー（事前申し込み制）

※Google Meet使用予定（Googleアカウントを持っていない方も参加可能）
イベントのURLは事前申込者に7月末頃を目処にご連絡いたします。

4. プログラム：

Time	Topic	Speaker
15:00-15:10	Opening Remarks	Dean Kuei-Ru Chou Dean Yoko Saito
15:10-15:30	The collaboration between clinical and educational sides in nursing learning during COVID-19 pandemic : Experience of TMU in Taiwan	Associate Professor Fu-Chih Lai (TMU)
15:30-15:50	Online Clinical Education: Remote active learning at the bedside during the COVID-19 Pandemic	Director Daniel Salcedo (Center for Clinical Medical Education at Taipei Municipal Wanfang Hospital)
15:50-16:10	Challenges of Keeping up education during COVID19 Pandemic in Japan	Professor Toshiko Tomisawa (Hirosaki University)
16:10-16:40	Q&A	—

5. お申し込み方法：

【事前申し込み制】次の専用フォームからお申し込みください。

<PRE-REGISTRATION: TMU & Hirosaki University Online Webinar>

<http://urx.space/klw0>

※申し込み期限はございません。定員（100名程度）に達し次第申し込み受付を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

6. 参加費：無料

7. お問い合わせ：弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当・柏村）

hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp 0172-39-5518（内線5518）

令和2年度弘前大学大学院保健学研究科FD講演会開催のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院保健学研究科では、令和2年度FD講演会を下記のとおり開催いたします。事前の申し込みは不要ですので、参加を希望される方は、当日直接会場にお越しください。多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時：2020年9月14日（月） 18時00分～19時30分

2. 会場：弘前大学医学部保健学科 第63講義室

※状況によりオンライン開催へ変更する可能性があります

3. 講演名：「オンライン授業における学力の担保と授業評価」
4. 講師：深澤良彰先生
早稲田大学理工学術院 教授
早稲田大学図書館長
日本オープンオンライン教育推進協議会（JM00C）副理事長
5. 参加費：無料
6. 問合せ：弘前大学大学院保健学研究科学務グループ（電話0172-39-5911）

学 内 掲 示 板

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第52号」では、「発見！国立大学」において、内閣府「日本オープンイノベーション大賞」を受賞した弘前大学COIの取り組みが紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第57号」

https://www.janu.jp/report/files/janu_vol57.pdf

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<https://www.janu.jp/report/>

その他、第52号・第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：INFO-HIRO-21は毎月1日、月1回発行しています。

講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿は発行予定日の7日程度前までに、掲載希望の旨付記し、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029